

ROTARY SERVING HUMANITY

人類に奉仕するロータリー

2016～17年度年度

国際ローター会長 John・F・GERM



東京麹町ロータリークラブ

50周年祝賀会まであと 441日

本日の例会プログラム

第27回例会 2017.3.27(#2158) 会場:舞の間
例会ホスト・紹介係 蔵本君 会費係 乳井君
受付 内田君 蘭君
司会者 須藤 ソングリーダー 保科君
卓話 「舞台人のメンタルコントロール
～失敗しないステージパフォーマンス～」
ヴァイオリニスト 皆川 真里奈氏
紹介者 保科君

前回の報告

第26回例会 2017.3.13(#2157) 会場:翠鳳の間
例会ホスト・紹介係 地引君 会費係 伊藤君
受付 荒川君 飯嶋君
司会者 須藤 ソングリーダー 保科君
卓話 「五大奉仕研修-社会奉仕委員会-
ポリオ撲滅と山田彝さん峰英二さんについて」
東京王子 RC 浅川 皓司パストガバナ
紹介者 藤谷君

会長報告

- 1) 本日は、浅川パストガバナーにお越し戴き、五大奉仕委員かによる研修の第3弾として、ポリオプラス活動について卓話を頂きます。後ほどよろしく御願い申し上げます。
- 2) 青少年交換学生の猪飼かなこさんが出席です。派遣先がペンシルベニアと決まりました。
- 3) 来月の観桜会に続き、5月は親睦旅行、6月はアトランタ国際大会と大きな行事が控えておりますが、いずれも多くの皆様の御参加を御願いたします。

幹事報告

- 1) 本日は、各種の御案内が数件御座います。冬場はお休みしておりました、福島県産直品の購入申し込みを開始しました。皆様ご協力下さい。4/3の観桜会、5/11,12日に親睦旅行を計画しました。それぞれ多数御参加下さい。
- 2) 先週御願しました、アトランタ国際大会のアンケートを御願いたします。
- 3) 2月13日に公示致しました。新設の理事承認の臨時クラブ総会を例会終了後行います。会員の皆様はおのこり下さい。

例会記録

会員総数 51名	出席会員数 34名
ゲスト 1名	その他 1名
ビジター 2名	事務局 2名
海外ビジター 0名	出席率 78.26%

2月20日 Make-up 後の
出席率 86.79%

ニコニコボックス

藤谷会員:浅川 PG、卓話にお越しいただきました。感謝です。
浅野会員:地区親睦ゴルフ決勝大会、出場私はダメでしたが、当クラブは5位入賞
須藤会員:地区ゴルフ大会、個人6位入賞お世話になりました。
荘村会員:地区ゴルフ決勝大会、12チーム中5位でした。参加いただきました方々、お疲れ様でした。
3/6の食味会の余剰金。

次回予告

第28回例会 2017.4.3(#2159)

観桜会

会場:椿山荘「アザレア」
(タワー9F)

【今週の MU 状況】

須藤会員(3/13 地区チームセミナー)
久保田会員(3/22 PETS)
時園・浅野・佐藤・新保・若林会員
(3/22 東京 RC)



四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために
なるかどうか

国境を越えた人権 NGO の挑戦 平和な世界の創造を目指して」

国際人権 NGO ヒューマンライツ・ナウ事務局長

伊藤 和子 氏 (2/20 卓話 濱田会員紹介)



ヒューマンライツ・ナウは、日本を本拠とする国際人権 NGO として、2006年に発足しました。国内外で深刻な人権侵害が続き、女性や子どもなど弱い立場の人が犠牲になっています。

ところが発足当時は日本を本拠として国際的に活動する人権団体がありませんでした。そこで、私は、国境を越えて人権活動を展開したいと考え、濱田先生ほか、多くの弁護士のご協力を得てこの NGO を立ち上げ、以後、国内外の人権問題に取り組んでいます。

私たちのミッションは、①世界の深刻な人権侵害をなくすこと、②国連に働きかけ、国際的な人権基準の発展に貢献すること、③日本の人権状況を国際人権スタンダードに近づけることです。

東京のほか、ニューヨークとミャンマーに事務所があり、いろいろな国で活動できるようになっています。活動の柱は、人権侵害の事実を明らかにすること (Fact Finding)、働きかけて変化をもたらすこと (Advocacy)、勇気づけること (Empower) の三つです。ビジョンとしては、①戦争被害をなくす、②搾取をなくす、③暴力をなくす、④差別をなくす、⑤抑圧をなくす、⑥未来を育てることを掲げています。

今ではアジアをはじめ国際的な人権団体ともネットワークが生まれました。具体的には、フィリピンで調査活動を行い、軍が関わっている人権侵害をなくすようフィリピン政府に働きかけた結果、翌年には激減しました。また、軍事独裁政権下のミャンマーで人権侵害の問題を扱ったときは、危険を避けるためタイ国境近くの人権教育と平和の醸成のための学校を造り、若者や未来の法律家を養成してきました。現在、ここで学んだ人たちが民主化の最前線で活動しています。民主化には多くの若いリーダーが必要です。私たちは彼らを励ます活動を通じて、内側から人権問題を克服する手助けをしたいと思っています。

戦争は最大の人権侵害を生み出します。罪もない子どもや女性が被害に遭っています。例えば劣化ウラン兵器がイラク戦争で使われたことで、手足が不自由になったり、がんになったりした子どもがたくさんいます。このような非人道的な兵器をなくす活動を、ニューヨークやジュネーブなどで積極的に行っています。搾取をなくす活動としては、インド、バングラデシュ、ネパールからの人身売買

によって、極めて危険な炭鉱での労働を強いられている児童を調査し、5年のキャンペーンの末に、有害な炭鉱の全面閉鎖を実現しました。これで8万人規模の児童労働が解決に向けて大きく前進しました。

また、グローバルビジネスが生み出す人権侵害もあります。ユニクロなど日本企業の下請け工場にも調査に入り、深刻な労働環境が明らかになりましたが、現在、対話によって問題が解決しつつあります。

暴力をなくす活動としては、女性に対する深刻な暴力などに対して改善を求めています。私たちの身近なところでも人権侵害に遭っている人たちがいます。そうしたなかなか声を出せない人たちのために活動していきたいと思っています。

また、日本でもヘイトスピーチが広がっています。若い人たちの間でも、違うものを排除したり、内向きになったりする傾向がとて強くなっていると思います。民族差別は許されないことであり、キャンペーンや政策提言などを行ってきました。多くの団体と連携して活動した結果、昨年はヘイトスピーチ解消法の成立にこぎ着けました。

私は、人権侵害を長引かせる要因は、加害者が圧倒的な力を持っていること、被害者が弱い立場に置かれていて声を上げられないこと、そして人々の無関心だと思っています。最初の二つはなかなか変えられませんが、私たちは三つ目の無関心に対して働きかけをすることを通じて、光のあてられない人権侵害に変化をもたらしたいと考えています。皆さまもぜひ人権問題に興味を持っていただきたいと思っています。

憲法9条を持つ日本は、国際社会のなかで平和を実現するための貢献ができる立場にあります。混沌とした社会の中で、人権や平和についてもっとメッセージを発していくことが大きな社会的貢献になると思います。世界の秩序は非常に不公正であると日々痛感しますが、いつかこれを公正なものに変えていきたいと考えています。人権侵害、戦争、貧困という悪循環が続く世界のなかで、私たちは人権に光を当てることで、悪循環を絶ち、平和な世界を共につくっていききたいと考えています。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	時園 茂樹	FAX:03-3263-9122
幹事	浅野 泰弘	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	伊藤 信和	URL: www.koujimachi-rc.jp